

# 日本経済政策学会ニューズレター

No.35 2021

## 目 次

役員選挙の告示とお願い  
連絡先変更通知のお願い  
学会費納入のお願い

1. 会長の挨拶  
学会役員

2. 日本経済政策学会総会議事録

1. 報告事項

- (1) 本部会務報告
- (2) 各部会報告
- (3) 各委員会報告
- (4) その他

2. 協議事項

- (1) 学会役員の件
- (2) 会員状況
- (3) 2020年度決算書の件
- (4) 2021年度予算書の件
- (5) 全国大会・国際会議の件
- (6) 2020年度学会賞の件
- (7) その他

## 役員選挙の告示とお願い

現役員の任期が2022年度全国大会（於・名古屋学院大学）までとなりましたので、ここに役員選挙の告示を行います。

本会では、組織委員会が全国選挙管理委員会を兼ねていますので、秋山優委員長のもとで、全国及び地方選挙管理委員会に選挙の実施を取り仕切っていただきます。

「日本経済政策学会役員選出内規」第8条に基づき、2022年2月18日までに、まず常務理事を投票していただくことになります。

年明けに改めて選挙案内をさせていただきますので、会員各位のご協力を心よりお願い申し上げます。

2021年9月15日

会長 小澤 太郎

## 連絡先変更通知のお願い

住所、所属機関、またメールアドレス等に変更がありましたら、会費納入用紙の通信欄にその旨を記載していただくか、直接本部事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

日本経済政策学会 本部事務局

## 学会費納入のお願い

今年度は役員改選の年にあたり、10月末日の会費納入状況にもとづいて会員資格を確定いたします。日本経済政策学会規則第9条により、会費を継続して3年以上滞納した場合は原則として会員資格を失います。

また、会費未納者には、会員サービス提供を停止いたしますので、会費納入にご協力をお願い申し上げます。

なお、会費納入状況につきましてのお問い合わせは本部事務局までお願いいたします。

日本経済政策学会 本部事務局

## 1. 会長の挨拶

平素より学会運営にご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今年度の全国大会は5月29-30日に関東学院大学金沢八景キャンパスにて開催される予定でしたが、新型コロナの感染収束には至らなかった事から、昨年に引き続きオンライン大会を実施致しました。お蔭様で無事に開催できました事は、全国大会プログラム研究・開発委員会、大会運営委員会、情報委員会の先生方の準備段階から当日にかけての並々ならぬ精力的なお仕事ぶりと共に、会員の皆様方のご協力があったればこそと、ここに深く感謝申し上げます。そうした中で特に、2日目午前中の新野幸次郎先生（第二代会長）のメモリアルセッションは大変印象的でした。「経済政策学とはどうあるべきか」について、本学会員に共有されてきた基本的考え方が、実は新野先生の学問を基にして育まれてきたものと改めて再認識した次第です。

国際会議につきましては、昨年度は、11月14-15日に広島大学にて開催される予定でありましたが、コロナ禍の影響で対面での通常開催が事実上不可能となり、オンライン大会（事前録画によるオンディマンド形式）を実施致しました。国際交流委員会、国際会議プログラム委員会、大会運営委員会、情報委員会の先生方のご尽力により、国際会議がはじめて遭遇する困難な状況下で無事開催できました事に、改めて深く感謝申し上げます。また今年度、節目の第20回大会を11月6-7日に東京大学駒場キャンパスにて当初ハイブリッド形式での実施を念頭に、上記諸委員会の先生方にご準備頂いていたところでしたが、新型コロナの感染状況が予断を許さない時期が続いた為、完全オンライン形式で実施する事と致しました。

私が会長に就任して以降、対面での通常開催ができましたのは、一昨年に中央大学多摩キャンパスで行われた第18回国際会議のみでしたが、学会員の皆様方が一致団結して各全国大会、国際会議を盛り上げて頂いた事により、通常開催と比較して内容的に遜色がないばかりか、遠隔地の会員の方の参加負担の軽減等、むしろオンライン開催固有のメリットに光を当てる貴重な経験が積めたとも思っておりまして、コロナ収束後におけるハイブリッド形式での全国大会・国際会議開催の可能性につきましても、十分検討の余地があると考えております。

他方、学会といえども単なる研究発表集會に止まらず、人間と人間の交流の場なのであり、そうした中から経済政策に対する健全な見方が養われてくるのだと改めて感じております。会員の皆様方におかれましては、ポストコロナの新時代に当学会がより一層の飛躍ができますよう、今後ともお力添えを頂ければ幸甚に存じます。

日本経済政策学会 会長  
小澤 太郎

## 学会役員

### 名誉会員・役員

#### 歴代会長

山中篤太郎 (代表 理事)	加藤 寛 (初代 会長)	新野幸次郎 (第二代会長)
藤井 隆 (第三代会長)	柏崎利之輔 (第四代会長)	野尻 武敏 (第五代会長)
植草 益 (第六代会長)	横井 弘美 (第七代会長)	横山 彰 (第八代会長)
丸谷 冷史 (第九代会長)	松本 保美 (第十代会長)	荒山 裕行 (第十一代會長)
中村まづる (第十二代会長)	柳川 隆 (第十三代会長)	

#### 名誉会員

今泉 博国	内山 敏典	川野辺裕幸	小西 唯雄	酒井 邦雄
清水 嘉治	新庄 浩二	杉野 元亮	鈴木多加史	施 昭雄
土井 教之	西野 萬里	野田 稔	林 直嗣	松浦 茂治
眞継 隆	松本 保美	丸谷 冷史	横井 弘美	横山 彰

磯辺 喜一 (昭 62 逝去)	板垣 與一 (平 15 逝去)	伊東 岱吉 (平 8 逝去)
伊東 正則 (平 18 逝去)	植草 益 (平 31 逝去)	梅田 政勝 (昭 62 逝去)
越後 和典 (平 30 逝去)	近江谷幸一 (平 17 逝去)	尾上 久雄 (平 26 逝去)
柏崎利之輔 (平 22 逝去)	加藤 壽延 (平 15 逝去)	加藤 寛 (平 25 逝去)
気賀 健三 (平 13 逝去)	熊谷 尚夫 (平 9 逝去)	黒川 和美 (平 23 逝去)
五井 一雄 (令 2 年逝去)	小島 清 (平 21 逝去)	小松 雅雄 (平 22 逝去)
佐藤 芳雄 (平 10 逝去)	田村 泰夫 (平 9 逝去)	中村秀一郎 (平 19 逝去)
新野幸次郎 (令 2 年逝去)	野尻 武敏 (平 30 逝去)	野間 俊威 (平 29 逝去)
原 豊 (平 25 逝去)	藤井 茂 (平 12 逝去)	藤井 隆 (平 29 逝去)
藤田 敬三 (昭 60 逝去)	松尾 弘 (平 7 逝去)	丸尾 直美 (令 2 年逝去)
宮城 辰男 (平 15 逝去)	本吉 敬治 (平 21 逝去)	吉田徳三郎 (平 28 逝去)

#### 会 長

小澤 太郎

#### 副会長

秋山 優 伊沢 俊泰 駒村 康平 前田 章 宮田由紀夫

#### 地方部会代表

関東部会	中村 まづる (青山学院大学)
中部部会	小林 甲一 (名古屋学院大学)
関西部会	柳川 隆 (摂南大学)
西日本部会	秋山 優 (九州産業大学)

## 常務理事

(50音順)

### [関東部会]

飯島 大邦 (中央大学)      小澤 太郎 (慶應義塾大学)      駒村 康平 (慶應義塾大学)  
谷口 洋志 (中央大学)      千田 亮吉 (明治大学)      塚原 康博 (明治大学)  
永富 隆司 (国士舘大学)      中村 まづる (青山学院大学)      西川 雅史 (青山学院大学)  
前田 章 (東京大学)      松本 茂 (青山学院大学)      矢尾板 俊平 (淑徳大学)

(計 12名)

### [中部部会]

伊沢 俊泰 (名古屋学院大学)      小林 甲一 (名古屋学院大学)      渡邊 隆俊 (愛知学院大学)

(計 3名)

### [関西部会]

明石 芳彦 (大阪商業大学)      北川 雅章 (同志社大学)      佐竹 光彦 (同志社大学)  
永合 位行 (神戸大学)      福重 元嗣 (大阪大学)      宮田 由紀夫 (関西学院大学)  
柳川 隆 (摂南大学)

(計 7名)

### [西日本部会]

秋山 優 (九州産業大学)      仲間 瑞樹 (山口大学)      朴 哲洙 (熊本学園大学)

(計 3名)

(計 25名)

## 理事

(50音順)

### [関東部会]

飯田 泰之 (明治大学)      池田 浩史 (東京国際大学)      伊藤 穰 (横浜商科大学)  
植村 利男 (亜細亜大学)      角本 伸晃 (実践女子大学)      川瀬 晃弘 (東洋大学)  
胡 青 (釧路公立大学)      小林 慶一郎 (慶應義塾大学)      柴田 怜 (聖学院大学)  
鈴木 伸枝 (駒澤大学)      瀬野 隆 (国士舘大学)      芹澤 高斉 (淑徳大学)  
田中 隆之 (専修大学)      田中 廣滋 (中央大学)      田中 秀幸 (東京大学)  
田中 則仁 (神奈川大学)      玉村 雅敏 (慶應義塾大学)      土田 壽孝 (國學院大学)  
鳥飼 行博 (東海大学)      鳥居 昭夫 (中央大学)      中澤 克佳 (東洋大学)  
中島 正人 (大東文化大学)      中平 千彦 (明海大学)      中村 匡克 (高崎経済大学)  
野田 健太郎 (立教大学)      長谷川 雄哉 (関東学園大学)      馬場 正弘 (敬愛大学)  
廣野 桂子 (日本大学)      藤永 修一 (明治大学)      堀 潔 (桜美林大学)  
本間 聡 (東海大)      松波 淳也 (法政大学)      松本 茂 (青山学院大学)  
宮本 守 (関東学院大学)      武者 加苗 (札幌大学)      村瀬 英彰 (学習院大学)  
安田 武彦 (日本大学)      横山 将義 (早稲田大学)

(計 38名)

### [中部部会]

秋山 健太郎 (星城大学)	李 秀澈 (名城大学)	大石 邦弘 (名古屋学院大学)
片山 泰輔 (静岡文化芸術大学)	木船 久雄 (名古屋学院大学)	高倉 博樹 (静岡大学)
鶴田 利恵 (四日市大学)	土井 康裕 (名古屋大学)	中村 岳穂 (金城学院大学)
中山 徳良 (名古屋市立大学)	二神 律子 (中部学院大学)	前川 俊一 (椋山女学園大学)
前田 隆 (金沢大学)	吉田 雅彦 (愛知学院大学)	渡邊 聡 (愛知淑徳大学)

(計 15名)

### [関西部会]

秋岡 弘紀 (関西大学)	生田 祐介 (大阪産業大学)	市橋 勝 (広島大学)
上田 雅弘 (同志社大学)	春日 教測 (甲南大学)	片山 尚平 (広島修道大学)
久下沼 仁筈 (京都先端科学大学)	國光 類 (岡山商科大学)	久保 広正 (摂南大学)
黒坂 真 (大阪経済大学)	坂西 明子 (立命館大学)	鈴木 純 (神戸大学)
竹廣 良司 (同志社大学)	張 星源 (岡山大学)	常廣 泰貴 (神戸学院大学)
寺井 晃 (京都産業大学)	豊山 宗洋 (大阪商業大学)	野村 宗訓 (関西学院大学)
朴 勝俊 (関西学院大学)	平本 賢了 (広島経済大学)	村上 亨 (追手門学院大学)
森川 浩一郎 (近畿大学)	勇上 和史 (神戸大学)	吉井 昌彦 (神戸大学)
吉弘 憲介 (桃山学院大学)	カルロス・マリア・レイナールス (龍谷大学)	渡邊 真治 (大阪府立大学)

和田 聡子 (大阪学院大学)

(計 28名)

### [西日本部会]

石田 一之 (琉球大学)	牛房 義明 (北九州市立大学)	呉 錫畢 (沖縄国際大学)
大谷 健太郎 (名桜大学)	狩野 秀之 (宮崎大学)	相模 裕一 (西南学院大学)
宍倉 学 (長崎大学)	高見 博之 (大分大学)	谷 晶紅 (佐賀大学)
チョウドリ・マハブブル・アロム (福岡女子大学)	朴 哲洙 (熊本学園大学)	外園 智史 (九州産業大学)
三浦 功 (九州大学)	宮本 昌典 (福岡大学)	宗像 優 (九州産業大学)

(計 15名)

(合計 96名)

### 会計監事

長屋 真季子 (昭和女子大学)	渡邊 聡 (愛知淑徳大学)
-----------------	---------------

## 委員会

組織委員会	委員長 秋山 優 事務局長 吉井 昌彦 委員 秋山 優 委員 吉井 昌彦	副委員長 小林 甲一 事務次長 角本 伸晃 委員 小林 甲一 委員 角本 伸晃
	(組織委員会は全国選挙管理委員会を兼ねる)	
地方選挙管理委員会	関東部会委員長 角本 伸晃 中部部会委員長 小林 甲一 関西部会委員長 吉井 昌彦 西日本部会委員長 秋山 優	委員 部会幹事 委員 部会幹事 委員 部会幹事 委員 部会幹事
経済政策ジャーナル 編集委員会	委員長 飯島 大邦 事務局長 矢口 和宏	副委員長 矢尾板 俊平
国際交流委員会	委員長 柳川 隆 副委員長 前田 章 副委員長 中平 千彦	副委員長 伊澤 俊泰
	(2019年度、2020年度、2021年至11月)	
	副委員長 矢尾板 俊平 (2021年自11月)	
	事務局長 和田 龍磨	
国際会議プログラム委員会	委員長 矢尾板 俊平 (2021年度) 委員長 中平 千彦 (2019年度、2020年度) 副委員長 (VISA担当) 長谷川 雄哉 副委員長 (HP担当) 和泉 徹彦 事務局長 衣笠 智子 事務次長 河野 敏鑑	
IJEPS 編集委員会	委員長 前田 章 委員 張 星源 委員 村松 幹二	副委員長 柳川 隆 委員 松本 茂 委員 本西 泰三
学会運営企画委員会	委員長 佐竹 光彦 事務局長 宗像 優 委員 川瀬 晃弘	副委員長 塚原 康博 事務次長 水野 倫理 委員 湯之上 英雄
全国大会プログラム 研究・開発委員会	委員長 宮田 由紀夫 事務局長 土井 康裕	副委員長 永富 隆司 事務次長 諸賀 加奈
学会賞選考委員会	委員長 福重 元嗣	副委員長 村瀬 英彰

情報委員会

委員長 松本 茂                      副委員長 和泉 徹彦  
事務局長 勇上 和史  
委員 田中 秀幸                      委員 吉井 昌彦  
委員 柴田 怜

## 本部幹事

(50音順)

### [関東部会]

和泉 徹彦 (嘉悦大学)                      角本 伸晃 (実践女子大学)                      川崎 一泰 (中央大学)  
権丈 英子 (亜細亜大学)                      田中 秀幸 (東京大学)                      中澤 克佳 (東洋大学)  
貫 真英 (城西大学)                      松本 茂 (青山学院大学)                      村松 幹二 (駒澤大学)  
矢口 和宏 (敬愛大学)                      藪田 雅弘 (中央大学)                      和田 龍磨 (慶應義塾大学)  
(計 12名)

### [中部部会]

李 秀澈 (名城大学)                      大石 邦弘 (名古屋学院大学)                      土井 康裕 (名古屋大学)  
吉田 雅彦 (愛知学院大学)  
(計 4名)

### [関西部会]

石原 敬子 (兵庫大学)                      春日 教測 (甲南大学)                      衣笠 智子 (神戸大学)  
後藤 大策 (広島大学)                      田中 悟 (神戸市外国語大学)                      釣 雅雄 (岡山大学)  
水野 倫理 (神戸大学)                      本西 泰三 (関西大学)  
(計 8名)

### [西日本部会]

井田 貴志 (熊本県立大学)                      黒木 宏一 (九州産業大学)                      三浦 功 (九州大学)  
宮城 和宏 (沖縄国際大学)                      宮本 昌典 (福岡大学)  
(計 5名)

(合計 29名)

## 部会幹事

(50音順)

### [関東部会]

伊藤 伸介 (中央大学)                      川瀬 晃弘 (東洋大学)                      神野 真敏 (関東学院大学)  
田中 健太 (武蔵大学)                      中村 匡克 (高崎経済大学)                      長屋 真季子 (昭和女子大学)  
庭田 文近 (城西大学)                      萩原 里紗 (明海大学)                      舟島 義人 (東北学院大学)  
松野 由希 (淑徳大学)                      宮下 量久 (拓殖大学)                      武者 加苗 (札幌大学)



(計 12名)

**[中部部会]**

岡谷 良二 (愛知学院大学) 水野 英雄 (椋山女学園大学) 村上 寿来 (名古屋学院大学)  
渡邊 聡 (愛知淑徳大学)

(計 4名)

**[関西部会]**

木下 信 (龍谷大学) 熊谷 太郎 (松山大学) 小橋 晶 (同志社大学)  
野北 晴子 (広島経済大学) 溝端 泰和 (関西大学) 宮崎 智視 (神戸大学)  
村上 礼子 (近畿大学) 村田 美希 (追手門学院大学) 和田 美憲 (同志社大学)

(計 9名)

**[西日本部会]**

佐々木 昇 (福岡大学) 宍倉 学 (長崎大学) 仁部 新一 (九州共立大学)  
宗像 優 (九州産業大学) 諸賀 加奈 (九州大学)

(計 5名)

(合計 30名)

**学術機関活動**

日本経済学会連合評議員

駒村 康平 (慶應義塾大学) 塚原 康博 (明治大学)

## 2. 日本経済政策学会総会議事録

日時 2021年5月29日(土)

会場 オンライン(担当校 追手門学院大学)

総会議長の選出

総会議長に秋山優副会長を選出した。

### 1. 報告事項

#### (1) 本部会務報告

##### (1-1) 会員状況

#### 2. 協議事項 (2-2) 会員状況を参照

##### (1-2) 2020年度常務理事・幹事会

日本経済政策学会 第19回国際会議

全国常務理事・幹事会 議事録

日時: 2020年11月13日(金) 16:00~19:00

場所: zoom オンライン開催

参加者: 29名, 委任状 21名

### 協議事項

#### 1. 議事録の確認(ニューズレター)

小澤会長から、ニューズレターの確認があった。谷口理事から会長の挨拶に名前が無いとの指摘があり、加筆修正するとのやりとりがあった。その他は異議なく了承された。

#### 2. 国際会議開催について(第19回・広島大学、第20回・東京大学)

国際委員会委員長の柳川常務理事から、広島大学での開催を断念し、オンライン開催することになった経緯、そしてコメント・リプライの期間を元々の日程から延長して開催することの説明があった。プレナリーセッションについては、広島大学の尽力によりコロンビア大学のジェフリー・サックス先生にご講演いただき、討論者に同大学のジョシュア・フィッシャー先生、そして広島大学の金子慎治先生も報告していただくことになった。急遽オンデマンド型の報告形式になったことで、ビデオ投稿が遅れたりした報告者がいたこともあり、一部の報告者には討論者無しで了解して頂いた。プログラム委員会、運営委員会、情報委員会には多大なる支援をいただいたことに感謝の意が表された。

前田副会長からは、次回の第 20 回を記念する国際会議の東京大学での開催について状況説明があった。正式には 3 ヶ月前にならないと学会のために部屋を予約することができず、学外の人の入構制限をしている状況では先行予約する雰囲気無いので、世の中の動向次第ではあるが、開催方法についてはご相談させてもらいたいとのことであった。

### 3. 全国大会開催について（第 78 回・関東学院大学、第 79 回・名古屋学院大学）

関東学院大学の宮本理事から、次期全国大会について説明があった。第 78 回全国大会は 2021 年 5 月 29 日（土）30 日（日）に開催予定で、既にホームページを立ち上げ、自由論題セッションの報告申し込み受付を開始し、共通論題シンポジウムの報告者もほぼ決まった。大学からはオンライン開催にして欲しいとの要望を受けていて、運営委員会としてもそれは無視できないのでオンライン開催をお諮りしたいとの要望が出された。

小澤会長から、全国大会開催は主催校の都合が優先されることで一貫してきたとの理解が示された。

柳川常務理事から、関東学院大学以外の別会場での開催を検討できないかとの意見表明があった。神戸大学で主催を予定していた別の学会について淡路の国際会議場を借りて対面実施を予定している例があり、学会本部から追加費用を補填してもらうことになっているとのことであった。

宮田副会長からプログラム体制委員会で別会場方式について検討したいとの発言があり、了承された。

前田副会長から、国際会議でも東京大学で開催できないことを想定すると学士会館を候補にする可能性などを検討して欲しいとの補足があった。

第 79 回全国大会は名古屋学院大学で、小林理事を責任者としてお引き受けいただけるとの説明があり、了承された。

### 4. その他

#### 日本学術会議共同声明への参加・賛同について

小澤会長から、『日本学術会議第 25 期推薦会員任命拒否に関する人文・社会科学系学協会「共同声明」へのご参加・賛同のお願い』の取り扱いに関する協議の呼びかけがあった。

谷口常務理事から、日本学術会議の資料に 10 月 2 日付の要望書が添付されておらず、別添資料が 10 月 29 日になっているなど、判断する資料が欠けているので意思決定の手続きは難しいと考えるとの意見表明があった。

駒村副会長から、当学会と日本学術会議との関係がよく分からない中で踏み込んだ対応をするのは慎重であるべきだとの意見表明があり、歴代会長に引継ぎはなかったことが確認された。

福重理事からは、日本学術会議の会長が任命する連携会員になっているとの説明があり、昔は各学会から協力会員を出す仕組みだったものが、現在では学会から会員を出すような関係では無くなっているとの説明があった。

小澤会長から、日本学術会議は賛同について二次集約・三次集約の機会があると伝えてきていることもあり、今回は慎重に対応するというので宜しいかとの提案があり、了承された。

## 名誉会員の役職勇退について

前回の全国常務理事・幹事会、理事会および総会にて各部会から3名の名誉会員の推薦があり、関東部会から推薦のあった林直嗣常務理事も名誉会員の承認がなされたが、常務理事が名誉会員に就任した時には常務理事を辞任して頂く事とした。尚、後任については関東部会で選出の手続きを進めるよう依頼があった。

## 報告事項

### 1. 第77回全国大会（追手門学院大学）の開催報告

追手門学院大学での第77回全国大会の開催報告は資料をもって代えた。小澤会長からは、経済学系学会のオンライン開催の先陣を切るつもりで行ったが、対面と変わらずうまくいったとのコメントがあった。

### 2. 各部会報告

関東部会は特になし。

中部部会は特になし。

関西部会は新型コロナ禍で昨年度中止になったので広島経済大学にて再度開催を予定していると報告があった。

西日本部会は11月に部会理事・幹事会及び部会第104回大会を開催した。西日本部会 OnLine ワーキングペーパー発行規程の全面改正及び同規程細則を制定したとの報告があった。

### 3. 各委員会報告

飯島理事から、経済政策ジャーナル編集委員会について資料に基づいた報告があった。第1回のJ-stageの掲載が行われ、現在掲載論文は3本になっている。投稿論文査読状況および予算執行については資料の通り。11月から会員に投稿限定したので投稿数が減ると予測していたが、全国大会の協力を得られたことで例年並みになっている。

柳川理事から、国際交流委員会について国際会議が広島大学からオンライン開催になった経過について資料に基づいた報告があった。

前田副会長から、IJEPS編集委員会について資料に基づいた報告があった。

学会運営企画委員会は特になし。

宮田副会長から、全国大会プログラム研究・開発委員会について資料に基づいた報告があった。情報委員会の協力を得て実施した会員アンケートでは、非常に好意的に受け止めてもらったという結果が出ており、日程の都合がつかず大会に参加できずにいたのがオンラインで開催できて良かったという声が7割を超えている。関東学院大学金沢八景キャンパスでの第78回全国大会は宮本大会運営委員長の下で準備が進められている。

学会賞選考委員会は特になし。

松本理事から、情報委員会について資料に基づいた報告があった。学会ホームページの管理状況および新型コロナ禍における全国大会・国際会議への支援など。

日本経済学会連合英文年報編集委員会は特になし。

### 4. その他

小澤会長から、『成長幻想からの決別』と題した日本経済政策学会叢書の編集作業がほぼ詰めの段階に入っていることが報告された。

(文責 和泉徹彦)

## (1-3) 第 19 回国際会議報告

JEPA 2020 (2020 年度第 19 回) 国際会議 開催報告

2020 年 11 月 14 日-20 日, (広島大学→) オンライン開催

国際交流委員会, 国際会議プログラム委員会, 国際会議事務局メンバーの先生がたの多大なるご支援とご協力のおかげで無事に開催することができました. お礼申し上げます. ありがとうございます.

以下, 開催概要報告です.

2 Plenary Sessions; 59 Presentation; 201 Participants; 2030 Video Views; 6119 Site Visits

なお今回はオンライン開催のため, 参加登録料の徴収はありませんでした. また支出も発生しませんでした. (Plenary Session のゲストスピーカーへの謝金は, 広島大学から支出させていただきます.)

## (2) 各部会報告

### (2-1) 関東部会 2020 年度 活動報告

関東部会 常務理事・幹事会

日時:2020 年 12 月 26 日(土) 11:00-12:00

開催形態:Zoom によるオンライン会議

議題:

1. 第 19 回(2020 年)国際会議について  
関東部会長の中村先生から、2020 年 11 月 14 日(土)・15 日(日)に広島大学がホスト校となり、国際会議がオンラインで実施されたとの報告があった。
2. 第 20 回(2021 年)国際会議について  
前田章先生から、国際会議を 2021 年 11 月 6 日(土)・7 日(日)に東京大学・駒場キャンパスで開催準備を頂いているとの説明(会場等の説明を含む)があった。
3. 第 78 回(2021 年)全国大会について  
関東部会長の中村先生から、2021 年 5 月 29 日(土)・30 日(日)に関東学院大学がホスト校となり、全国大会がオンラインにて開催予定であるとのアナウンスがあった。大会運営委員会委員長の宮本先生から大会準備状況(後援者を含む)の説明があり、プログラム実行委員長の永富先生から大会プログラム委員会 2021 年 3 月 18 日に実施する予定であるとの説明があった。
4. 今後の全国大会開催について

第 79 回(2022 年)大会が名古屋学院大学(中部部会担当)で実施予定であることが確認された。また、第 80 回(2023 年)大会は関東部会が担当であることが確認され、関東部会長の中村先生から協力の依頼があった。

5. 名誉会員の推薦について名誉会員推薦の規定が確認され、関東部会長の中村先生から推薦依頼があった。
6. 関東部会 常務理事・幹事会の開催時期について  
開催時期が 1 月から 12 月に移行された経緯について説明があった。
7. 常務理事後任人事

関東部会 常務理事会

2020 年 12 月 26 日(土) 常務理事・幹事会終了後

開催形態:Zoom によるオンライン会議

議題

1. 常務理事後任人事の件

議題 1 について、中村関東部会長より、「日本経済政策学会役員選出内規」の第 5 章第 17 条により後任人事の欠員補充について説明がなされ、「日本経済政策学会会務運営細則に関する覚書」の「6. 役員及びその選任」の説明があり、これに基づいて後任人事の選定を進めたい旨の指針が示され、合意された。

2. 常務理事後任候補

中村関東部会長より、現在の常務理事が選出された前回選挙における次点者二名が後任人事の候補者として示され、了承された。当該二名から後任の常務理事を選出するに際して慎重に審議を重ねた結果、満場一致で松本茂関東部会理事を後任として選出した。

(中村まづる 記)

## (2-2) 中部部会 2020 年度 活動報告

1. 第 53 回中部地方大会

コロナ禍のため、＜施設見学会＞は中止とし、＜研究報告会＞は、常務理事 3 名の主催による Web ミーティングシステム Zoom を用いたオンライン開催としました。

＜研究報告会＞

日 時：2020 年 12 月 12 日(土) 10:30～15:00

開催方法：Web ミーティングシステム Zoom にて開催

[午前の部] 座 長：伊澤 俊泰 (名古屋学院大学)

研究報告① 論 題：“Core nonemptiness of a nontransferable utility game based on the standard microeconomic model”

報告者：岡谷 良二 (愛知学院大学)

- 討論者：野村 友和（大阪経済大学）
- 研究報告② 論 題：「中国における地域型排出権取引制度の成果と全国統一型  
排出権取引制度展開に向けた課題」  
報告者：許 斌（名城大学大学院）  
討論者：木船 久雄（名古屋学院大学）
- [午後の部] 座 長：渡邊 隆俊（愛知学院大学）
- 研究報告③ 論 題：「兼業は離農を促進するのか、離農を抑制するのか—間接  
効用アプローチによる離農条件の分析」  
報告者：北島 浩三（京都産業大学大学院）  
討論者：園田 正（名古屋大学）
- 研究報告④ 論 題：「家計内生産を含んだ地代決定の分析」  
報告者：竹中 昂平（京都産業大学大学院）  
討論者：前川 俊一（椋山女学園大学）

## 2. 会員総会

常務理事・理事・幹事会（メール会議）に諮り、例年、中部地方大会研究報告会時に開催される会員総会は中止しました。2020年度決算と2021年度予算については、次年度の総会で報告・承認をいただくこととしました。

## 3. 常務理事・理事・幹事会

コロナ禍のため、2020年度・第53回中部地方大会の開催および開催方法等を議題にメール会議にて（8月下旬と10月下旬の2回）開催しました。

（小林 甲一 記）

## （2-3）関西部会 2020年度 活動報告

### 関西部会 2020年度部会報告

#### 1 関西部会 2020年度大会

関西部会2020年度大会は、新型コロナウイルス蔓延のため、広島経済大学を開催校として、2021年3月13日にオンライン開催で実施した。プログラムは以下の通りである。

日本経済政策学会関西部会 2020年度大会プログラム

**[日 時]** 2021年3月13日（土）10:00～15:20

**[会 場]** オンライン(zoom)

10:00～10:05 開催挨拶 石田 優子（広島経済大学 副学長）

10:05～11:30 研究報告(1) 座 長 明石 芳彦（大阪商業大学）

第1報告(10:05～10:50)

「A Study on Macroeconomic Impacts of Consumption Tax Changes from the Viewpoint

of R&D Investment」

報告者： 楊冉冉（関西大学大学院）  
討論者： 野北晴子（広島経済大学）

第2報告(10:50～11:35)

「国民党統治期台湾における価格と賃金の伸縮性、経済発展」

報告者： 陳玉芬（大阪経済大学大学院）  
討論者： 檜 康子（大阪国際大学）

**12:00～13:00 関西部会 常務理事・理事・幹事会**

**13:00～15:15 研究報告(2) 座長 木下 信（龍谷大学）**

第3報告(13:00～13:45)

「Agglomeration effects on job matching efficiency: Evidence from Japan」

報告者： 東 雄大（岡山大学）  
討論者： 田中 康秀（岡山商科大学）

第4報告(13:45～14:30)

「The Effects of Employment Support Programs: An Empirical Study of Japanese Public Assistance Recipients」

報告者： 松本 広大（神戸大学大学院）  
討論者： 駿河 輝和  
(神戸大学社会システムイノベーションセンター)

第5報告(14:30～15:15)

「労働者のメンタルヘルスの実証分析—心の健康度と職場環境」

報告者： 中野 あい（東大阪認定こども園）  
討論者： 坂西 明子（立命館大学）

**15:15～15:20 閉会の挨拶 柳川 隆（神戸大学 関西部会代表）**

※各報告は、報告 25 分、討論 10 分、リプライおよび一般討論 10 分の合計 45 分

## 2 見学会

広島経済大学の企画により、部会大会の前日（3月12日（金））に、広島県三次市川西地区を訪問し、中山間の過疎地域において持続可能なスマートコミュニティモデルの構築を目指す「中山間地・自立モデル検討事業」の見学会を予定していたが、部会大会の中止を受けて見学会も中止することとした。

## 3 常務理事・幹事会

日時： 2021（令和3）年1月18日～24日（メール審議）

議題：

- (1) 2020年度関西部会大会の開催方法について
- (2) 2020年度関西部会大会報告者について

日時：2021（令和3）年2月20日（土） 午後1時00分～午後2時00分

場所：オンライン（Zoom）会議

議題：

- (1) 議事録の確認（常務理事・理事・幹事会2020年5月2日、常務理事・幹事会2021年2月12日）について



- (2) 関西部会 2021 年度大会（広島経済大学）について
- (3) 見学会について
- (4) 関西部会 2022 年度大会開催校について
- (5) 新野幸次郎先生メモリアルセッションについて
- (6) その他

#### 4 常務理事・理事・幹事会

日 時：2021年3月13日（土）午後0時～午後1時

場 所：オンライン（Zoom）会議

議題

- (1) 議事録の確認（常務理事・理事・幹事会 2020 年 5 月 2 日、常務理事・幹事会 2021 年 1 月 18 日～24 日、常務理事・幹事会 2021 年 2 月 20 日）について
- (2) 関西部会 2021 年度大会（広島経済大学）について
- (3) 見学会について
- (4) 関西部会 2022 年度大会開催校について  
2022 年度部会大会は龍谷大学にて開催することとなった。（運営委員長：木下信・部会幹事）
- (5) 新野幸次郎先生メモリアルセッションについて  
新野幸次郎名誉会員（第2代会長）が 2020 年 12 月 13 日にご逝去されたことを受け、2021 年 5 月開催の全国大会において、メモリアルセッションを行うことを提案することとした。
- (6) 関西部会 2020 年度（令和 2 年度）会計報告について
- (7) その他

#### ※ 事務局より連絡

柳川隆関西部会代表が神戸大学から摂南大学に異動したことに伴い、部会事務局連絡先は衣笠智子本部幹事とする。

（柳川 隆 記）

### (2-4) 西日本部会 2020 年度 活動報告

令和 2（2020）年度 西日本部会活動報告

#### ① 理事・幹事会の開催

令和 2 年度第 1 回日本経済政策学会西日本部会理事・幹事会（持ち回り）

日 時 令和 2 年 4 月 6 日（月）13:05（4 月 13 日（月）正午・議了）

方 法 電子メールによる持ち回り審議

内 容 第 1 号報告 令和元年度の事業実施について

第 2 号報告 機関選出理事の転出に伴う理事の交代について

第 3 号報告 名誉会員の推薦について

第 1 号議案 令和元年度決算について

第 2 号議案 令和 2 年度予算について

第3号議案 日本経済政策学会西日本部会規約の制定について

第4号議案 日本経済政策学会西日本部会 OnLine ワーキングペーパー発行規程  
改訂案及び同規程細則案と改訂スケジュールについて

令和2年度第2回日本経済政策学会西日本部会理事・幹事会（持ち回り）

日 時 令和2年7月30日（木）18:52（8月7日（金）正午・議了）

方 法 電子メールによる持ち回り審議

内 容 第1号議案 第104回大会について

令和2年度第3回日本経済政策学会西日本部会理事・幹事会

日 時 令和2年11月7日（土）10:30～11:00

方 法 Zoom を用いたリアルタイムのオンライン会議

内 容 第1号報告 全国常務理事・幹事会、全国理事会及び全国総会について

第1号議案 日本経済政策学会西日本部会 OnLine ワーキングペーパー発行規程  
の全部改正及び同規程細則の制定について

第2号議案 次回大会の開催校について

## ② 部会大会の開催

日本経済政策学会西日本部会第104回大会（秋季）

開催校責任者 池田康弘（熊本大学）

日 時 令和2年11月7日（土）9:00～終日

方 法 電子メール、ビデオ視聴、コメントシートを用いたオンライン形式（オンデマ  
ンド）

研究会【第一報告】 座 長 朴哲洙（熊本学園大学）

「環境技術供与と国際協調のスーパーゲーム」

報告者 林祖宝（久留米大学大学院 指導教員：秋本耕二）

討論者 大野正久（熊本大学）

会員総会（書面交付をもって実施・11月16日発送）

（1）平成31（令和元）年度決算の報告について

（2）令和2年度予算の報告について

（3）理事・幹事会報告について

（4）その他

以上

## (3) 各委員会報告

(3-1) 組織委員会 2020年度 活動報告

(3-2) 経済政策ジャーナル編集委員会 2020年度 活動報告

経済政策ジャーナル編集委員会 活動報告（2020年5月7日時点）

経済政策ジャーナル編集委員長 飯島大邦

1. 「経済政策ジャーナル」のJ-STAGE 掲載について

17 卷 2 号

研究論文 1 本、研究ノート 1 本掲載

発行日 2021 年 4 月 30 日

公開日 2021 年 4 月 30 日

URL: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jeps/-char/ja>

2. 投稿論文査読状況

(1) 2020 年 7 月末日締切分

投稿論文 14 本のうち、研究論文として 2 本採択、審査中は 6 本、却下は 6 本  
(うち 2 本は再投稿を促す)

(2) 2020 年 12 月末日締切分

投稿論文は 2 本で、現在審査中

3. 委員会予算執行について

17 卷 2 号 (学会誌編集・組版料、J-STAGE 掲載サポート)

33,880 円 (支払先 株式会社正文社、支払日 2021 年 4 月 27 日)

(3-3) 国際交流委員会 2020 年度 活動報告

国際交流委員会報告

国際交流委員長：柳川 隆 (摂南大学)

プログラム委員長：矢尾板俊平 (淑徳大学)

運営委員長：前田 章 (東京大学)

第 21 回 (2022 年) 国際会議開催校の件

衣笠智子本部幹事を運営委員長として神戸大学で開催することについて内諾を得た。

国際会議プログラム委員会報告

1. 第 20 回国際会議プログラム委員会役職者

委員長：矢尾板 俊平 (淑徳大学)

副委員長：和泉 徹彦 (嘉悦大学)

副委員長：長谷川 雄哉 (関東学園大学)

事務局長：衣笠 智子 (神戸大学)

事務次長：河野 敏鑑 (専修大学)

大会運営委員長：前田 章 (東京大学)

## 2.WEB ページについて

<http://jepa.jpn.org/en/jepa2021/>

## 3.第 20 回国際会議の開催概要について

日程：2021 年 11 月 6 日 - 7 日

会場：東京大学駒場キャンパス

The Main Theme: Economic Policy Studies in Retrospect and Prospect

開催方式：ハイブリッド形式

新型コロナウイルス感染症の状況により、最終的には 9 月に判断予定ですが、現在は、会場における対面でのセッションとオンラインでのセッションを併行して実施することを想定しています。

## 4.Keynote と Plenary Session について

第 20 回目の記念大会として、IJEPS Advisory Board Members の先生方を中心に人選を進めるという方針で交渉を進めたところ、William S.Comanor 先生 (Distinguished Professor, Fielding UCLA School of Public Health; Distinguished Professor of Economics, emeritus, UCSB) と浜田宏一先生 (Yale University)から内諾を頂くことができました。

William S.Comanor 先生：<https://ph.ucla.edu/faculty/comanor>

“Pharmaceutical Pricing and Policy in Japan and the United States”

浜田宏一先生：<https://economics.yale.edu/people/emeritus/koichi-hamada>

## 5.Call for Papers について

Application for presentation deadline: June 30, 2021

Full paper submission deadline: July 31, 2021

会員の皆様の多数のご報告申し込みをお待ちしております。

以上

## (3-4) IJEPS 編集委員会 2020 年度 活動報告

2021 年 5 月 10 日

IJEPS 編集委員会 2021 年度上半期 活動報告

IJEPS 編集委員長 前田 章

IJEPS 編集と公刊の状況を以下の通り報告します。

### (1) 公刊状況

Volume 15, Issue 1, February 2021：12 本の論文・記事掲載（うち 4 本は特集と特集序文，8 本は通常の研究論文）

Volume 14, Issue 2, August 2020：10 本の論文・記事掲載（うち 6 本は特集と特集序文，4

本は通常の研究論文)

Volume 14, Issue 1, February 2020 : 12 本の論文・記事掲載 (うち 4 本は特集と特集序文, 8 本は通常の研究論文)

Volume 13, Issue 2, August 2019 : 10 本の論文・記事掲載 (うち 7 本は特集と特集序文, 1 本は解説記事, 2 本は通常の研究論文)

Volume 13, Issue 1, January 2019 : 13 本の論文・記事掲載 (うち 4 本は特集と特集序文, 9 本は通常の研究論文)

Online first 論文 (次号以降の Volume に掲載予定) : 0 本

(2) 投稿と査読の状況 (21 年 5 月 10 日時点)

Springer 移行後の最終処理済み投稿論文 : 総数 99 件 (採択 33 件, 棄却 62 件, 取下げ 4 件)

処理中投稿論文 : 修正依頼中 9 件, 査読中 7 件, 未処理 11 件

査読に要する平均日数 : 投稿から第一決定まで 154 日, 投稿から採択決定まで 186 日

論文ダウンロード数 : 14,686 回(2020 年総計)

(3) 採択率

「採択率=(採択)/(採択+棄却)」

2021 年 5 月 10 日時点 :  $(33)/(33+62)=34.7\%$

2019 年 11 月末時点 :  $(6)/(6+22)=21.4\%$

(4) 特記事項

海外非学会員の投稿率は約 6 割となっている。

(前述処理中投稿論文で計算してみると $(6+11)/(9+18)=63\%$ )

これについて, 良い点と悪い点があると考えられる。

良い点 : 国際的に認められたジャーナルとなりつつある。これは学会本体の国際的地位向上に大きく貢献するものと思われる。

悪い点 : 海外からの投稿には research integrity に関わるものが含まれることがある。具体的には

- 完全な剽窃論文 (過去 1 件あり)
- 剽窃とまでは言わないものの他論文からの抜き書きが多いもの
- 2 重投稿 (過去 2 件あり)
- 論文代筆業者 (paper mill) によるものと思われるもの (過去 1 件あり)

下 2 つは Springer 制作部がチェックしてくれている (そのリサーチ力は素晴らしい!). 上 2 つは Springer 制作部が iThenticate にかけての結果をデータとして提供してくれる。それをみながら個別に判断する以外にない。特に 2 番目は剽窃か否かの判断が難しい。

万一こうした研究不正論文を採択してしまった場合は, 将来に渡ってジャーナルの名声を大きく棄損するので, 見逃さないよう最大限の注意を要する。

学会員からの投稿でこうした research integrity に関わるものは一切ない。一方で, もう少し投稿数が増えることを期待したい。

以下参考

(i) 海外学術出版社 Springer 社への移行の経緯 : まとめ

2018年1月より Springer 社との交渉を開始  
2018年2月末 Proposal 提出, Springer 社側で外部審査  
2018年5月 Springer 社側の外部審査終了, 条件付きで刊行を可とする旨通知  
2018年5月末 Proposal 修正の上再提出と共に出版契約 (5月29日付)  
(2019年1月より年2回 (1月末, 7月末) 出版決定 (2年間の試行))  
2018年7月 Springer 社投稿受付・編集サイト Editorial Manager(EM)立ち上げ  
2019年1月 Springer 社より初公開 (IJEPS13号: 冊子体・電子版, 掲載13件)  
2019年2月 これまでの IJEPS 全巻を Springer 電子版へ移行完了  
(2006年~19年全13巻, 全掲載論文97件)

#### (ii) 公刊形態

Springer 社への移行に伴い, Springer による電子版と冊子体両方での公刊がなされている。いずれも Springer より有料で販売されているが, 本学会員に対しては,

- ・電子版は以前の巻も含めて全巻が学会 HP 会員限定サイトを通して無料で入手可能
- ・移行後の冊子体は各号30冊無料で学会本部に寄贈となっている。

#### (iii) アクセス案内

Springer のサイトは以下の通り: <https://www.springer.com/journal/42495>

このサイトよりすべての論文閲覧 (無料はアブストラクトのみ, ただし, open access になっているものは全文無料) となっており, 論文投稿案内や論文概要も公示されている。

前述のように電子版は会員には無料で開放されている。アクセスは以下の通り。

学会 HP トップより, 学会紹介下にある「会員情報システム」へログイン

<http://member.jepa.jp/members.pl/members/index.html>

(ログインには, 学会 ID とパスワードが必要)

#### (iv) 論文投稿規則

Springer からの発刊に伴い, 論文投稿は学会に関係なく全世界から受け付けることとなった。ただし, 移行以前の形態も維持しており, いわば折衷的な形になっている。

- ・ IJEPS 開始より維持してきた「学会国際会議での発表」要件は事実上撤廃された。
- ・一方で, 国際会議に関連してこれまで通り「Call for Paper」を出しており, そのなかで, 次のように記している。

1. **Qualification:** IJEPS accepts all submissions any time in principle. However, to be given a priority treatment, the submitted paper must have been accepted and presented at one of the JEPAC Conferences. It also needs to be revised in accordance with comments and advice offered by the conference attendees including discussants and chairpersons before submitting to the journal.

実際, 査読プロセスにおいて, 国際会議無関係論文に比して, 優先的かつ好意的な取り扱いをしている。

・2017年5月より導入した新「投稿要領」も基本的に維持している。この要領では, 国際会議に加え, 学会全国大会での発表も投稿として受け付けることとした。また, 日本語での投稿も受け付けることとした。さらに, 日本語での査読希望も可とした。2019年10月の改定により, 投稿窓口を Springer の投稿サイトに一本化した (それ以前はメールでの送信が中心であった) が, それ以外は大きな改定はない。

投稿要領は, 上記 Springer サイトでの案内に加え, 学会 HP でも案内されており, 特に上記の投稿形態を含め学会員向けに特化した形で記述されている。

<http://jepa.jp/the-international-journal-of-economic-policy-studies/>

以上

### (3-5) 学会運営企画委員会 2020年度 活動報告

### (3-6) 全国大会プログラム研究・開発委員会 2020年度 活動報告

全国大会プログラム研究・開発委員会

第78回全国大会(於 関東学院大学)の準備を行ってきた。2020年12月15日のオンラインでの全国大会プログラム体制委員会にて、コロナ感染症拡大に鑑みオンライン(ZOOM)開催とすることが承認された。

自由論題は当初の締め切り日の2月15日時点では応募が少なかったため、2月末、さらに3月末まで延長し最終的には29件の応募があった。報告要旨に不備があったものは修正を求めたが、全29件の報告を許可した。なお、座長・討論者を検討するため3月13日に予定されていた全国大会プログラム体制委員会は中止とし、オンラインでの検討を行った。

座長・討論者の依頼を行い、確定したプログラムを全国大会プログラム体制委員会にお諮りし、4月30日に承認を得た。

以上

(宮田由紀夫)

### (3-7) 情報委員会 2020年度 活動報告

2021.5.7.

情報委員会 2021年度上期 活動報告

#### 1. ホームページ (HP) の管理

学会員に対するHP (日本語版 <http://jepa.jpn.org/> , 英語版<http://jepa.jpn.org/en/> ) への情報掲載を柴田怜委員 (聖学院大学) が行った。

#### 2. 全国大会のオンライン開催準備

COVID-19の影響により、2021年度の全国大会はオンラインにて開催することになり、その準備を行った。

#### 3. 各種会議のオンライン開催支援

地方部会からオンラインでの会議開催の要望があったため、和泉徹彦副委員長 (嘉悦大学) が支援を行った。

#### 4. 会員情報システムの構築

会員情報システムの変更を依頼していたが、依頼をしていた会社のトラブルのため、作業がストップしてしまっている。

新たなシステムを構築する必要がある。

文責：情報委員長 松本 茂  
情報副委員長 和泉 徹彦

## (4) その他

### (4-1) 日本経済学会連合

日本経済学会連合会の活動状況報告について  
副会長 駒村康平

#### 1：状況報告

- ・駒村康平が連合会の理事に選出
  - ・2021年1月22日（金）午後4時～5時により理事長等の選出
- 以下、2021年度体制
- 理事長：江夏健一
- 理事：岡崎哲二、加藤志津子、桑名義晴、小阪隆秀、駒村康平、  
白木三秀、矢後和彦、山倉健嗣
- 監事：中野 誠
- 事務局長：長谷川恵一

#### 2：日本経済学会連合会 2020年度第2回理事会・評議委員会

日時 2021年3月22日（月） 17時～18時、続けて評議会  
会場 Zoom ミーティング

##### 1. 報告事項

- 1) 2020年度（令和2年度）会計中間報告
- 2) 英文年報第41号寄稿予定学会

##### 2. 協議事項

- ・各種補助申請について（生活経済学会への補助を認める）
- ・2021年度（令和3年度）予算について
- ・創設70周年記念事業

アンケート結果報告と評議委員会での審議について

- ・次回の会議日程について（第1回理事会5月開催予定）
- ・その他

#### 3：日本経済学会連合 2021年度第1回理事会・評議委員会

日時 2021年5月24日（月）17:00～17:50

その後、18時から評議会

会場 Zoom ミーティング

##### 1. 報告事項

###### 1) 創設70周年記念イベント

（70周年企画：YouTubeチャンネルの開設「日本経済学会連合アカデミック・チャンネル」  
（仮）

- ・動画投稿（10・15分）
- ・コンテンツ：学会活動の紹介や専門領域に基づく研究報告（概要）など

###### 2) 各学会は任意参加としたいが、参加確認はとりあえず5月末



①WEB 論文（学会の活動等 8千字）

②ユーチューブによる各学会の活動状況発信（各学会が素材を提供、著作権は連合に所属する、流す資料は各学会が責任をもって作成する。連合会の YouTube チャンネルから）  
一般公開の前に試験的に内部限り確認する。

2. 協議事項

1) 新年度の事業計画

決算・予算報告、監査報告

2) 日本労務学会の補助金申請を認める

3) 次回は7月に理事会、評議会を開催

3. その他

日本学術会議問題の意見表明は連合会としては見送り。

以上

## 2. 協議事項

### (1) 学会役員の内

学会役員名簿は最初に記載

#### 役員異動

(2020 年度)

理事の交代

関西部会 柘植 隆宏 (甲南大学) → 春日 教測 (甲南大学)

西日本部会 松榮 豊貴 (鹿児島国際大学) → 衣川 恵 (鹿児島国際大学)

理事の退任

関東部会 小淵 洋一 (城西大学)

(2021 年度)

常務理事の交代

関東部会常務理事 林 直嗣 (法政大学) → 松本 茂 (青山学院大学)

理事の交代

関東部会 今野 昌信 (高崎経済大学) → 中村 匡克 (高崎経済大学)

理事の退任

関西部会 南波 浩史 (徳島文理大学)、檜 康子 (大阪国際大学)

西日本部会 衣川 恵 (鹿児島国際大学)

## (2) 会員状況

2021年5月25日現在

		A	B	C	D	E	計
		関東	中部	関西	西日本	海外・その他	
前年度	一般会員	359	95	204	84		742
	学生会員	21	3	18	9		51
	シニア会員	34	9	13	6		62
	海外会員					6	6
	準会員						0
	団体会員	2					2
	賛助会員						0
	計	416	107	235	99	6	863
現会員	一般会員	350	92	194	79		715
	学生会員	17	2	18	9		46
	シニア会員	37	9	17	7		70
	海外会員					5	5
	準会員						
	団体会員	2					2
	賛助会員						
	計	406	103	229	95	5	838
新会員	一般会員	5					5
	学生会員			5			5
	シニア会員			1			1
	計	5		6			11
復活会員	一般会員	2			1		3
	計	2			1		3
総計		413	103	235	96	6	852
会員資格の喪失		3	4	2		1	10
変更後の総計		410	99	233	96	4	842

## 会員異動

### ① 訃報(届出順)

- |   |       |        |   |        |      |
|---|-------|--------|---|--------|------|
| 1 | 樋口 篤志 | 神戸国際大学 | 2 | 五井 一雄  | 中央大学 |
| 3 | 丸尾 直美 | 尚美学園大学 | 4 | 新野 幸次郎 | 神戸大学 |

(以上 4 名)

### ② 退会者(届出順)      \*は学生会員    #はシニア会員    +は準会員

- |    |        |             |   |    |       |              |
|----|--------|-------------|---|----|-------|--------------|
| 1  | 染谷 成美  | 城西大学大学院     | * | 2  | 井口 毅裕 | 城西大学         |
| 3  | 箱木 眞澄  | 広島経済大学・東北大学 | # | 4  | 真野 博  | 城西大学         |
| 5  | 三井 逸友  |             |   | 6  | 増田 辰良 | 北星学園大学       |
| 7  | 鉢野 正樹  | 北陸大学        | # | 8  | 小島 泰友 | ミズーリ大学コロンビア校 |
| 9  | 芦川 敏洋  | 静岡県庁        |   | 10 | 渡辺 俊三 | 名城大学         |
| 11 | 今野 昌信  | 高崎経済大学      |   | 12 | 衣川 恵  | 鹿児島国際大学      |
| 13 | 小倉 眞   | 日本大学        |   | 14 | 古河 幹夫 | 長崎県立大学       |
| 15 | 釜賀 浩平  | 上智大学        |   | 16 | 森脇 祥太 | 大阪市立大学       |
| 17 | 椎木 哲太郎 | 多摩大学        |   | 18 | 菊池 裕子 | 九州共立大学       |
| 19 | 梶山 国宏  | 阪南大学        |   | 20 | 鈴木 雅勝 | 城西大学         |
| 21 | 関谷 喜三郎 | 日本大学        |   |    |       |              |

(以上 21 名)

### ③ 会員資格の喪失

別紙参照

### ④ 復活会員

- |   |        |       |   |       |  |
|---|--------|-------|---|-------|--|
| 1 | 金城 栄律  | 浦添市役所 | 2 | 笠原 弘義 |  |
| 3 | 寺村 絵里子 | 明海大学  |   |       |  |

(以上 3 名)

⑤ 所属・部会・変更・訂正 (50音順)		*は学生会員、#はシニア会員			
	名前	旧所属	新所属	旧	新部会
あ	大村 達彌	横浜商科大学	# → 慶應義塾大学	# A	→ A
	アルウィン・スプリアント	東海大学大学院	* → 東海大学国際教育センター	A	→ A
	荒井 弘毅	秀明大学	→ 共立女子大学	A	→ A
	大石 良春	八王子実践高校	→	A	→ A
	大塚 健太郎	横須賀法律行政専門学校	→ 国土館大学	A	→ A
か	小林 秀行	日本学術振興会特別研究員 (慶應義塾大学)	→ 青山学院大学	A	→ A
	葛山 功	法政大学	→	A	→ A
	黒岩 直	東京福祉大学	→ 新潟産業大学	A	→ A
	北島 浩三	名古屋大学大学院	* → 京都産業大学大学院	* B	→ C
	木元 浩一	早稲田大学	→ 室蘭工業大学	A	→ A
	川端 和美	日本大学	→ 東洋学園大学	A	→ A
さ	神野 直彦	関西学院大学	→ 日本社会事業大学	C	→ A
	佐々木 雅幸	同志社大学	# → 金沢星稜大学	# C	→ B
	佐々木 昇	福岡大学	→	D	→ D
た	谷合 高行	国土館大学	* →	A	→ A
	高松 慶裕	静岡大学	→ 明治学院大学	B	→ A
	滝 麻衣	洛和会音羽病院	→	C	→ D
	徳田 賢二	専修大学	# → 開志専門職大学	A	→ A
	高島 伸幸	九州大学	→ 広島大学	D	→ C
	竹下 諒	常葉大学	→ 中京大学	B	→ B
	陳 曦	京都コンピュータ学院	→ 京都情報大学院大学	C	→ C
	田中 喜行	天理大学	→ 神戸大学	C	→ C
	高橋 慎二	大阪経済法科大学	→ 阪南大学	C	→ C
な	野崎 華世	高知大学	→ 大阪経済大学	C	→ C
	仁部 新一	九州共立大学	→	D	→ D
	ヌルメメント 依克山	明治大学	* → 明治大学	A	→ A
は	東 雄大	神戸大学大学院	* → 岡山大学	C	→ C
	服部 昌彦	同志社大学	→ 高崎経済大学	C	→ A
	萩原 史朗	秋田大学	→ 名古屋学院大学	A	→ B
	檜 康子	大阪国際大学	→ 大阪商業大学	C	→ C
ま	森 誠	大阪市立大学	→ 大阪経済法科大学	C	→ C
	松本 和幸	帝京大学	# → 中央大学	# A	→ A
	門傳 藍香	首都大学東京	→ 東京都立大学	A	→ A
	松榮 豊貴	鹿児島国際大学	→ 広島経済大学	D	→ C
	水田 健一	名古屋学院大学	→	B	→ B
	水野 清	大阪経済法科大学	→ 大阪経済法科大学	C	→ C
や	山田 誠	鹿児島大学	# →	# D	→ D
	山根 啓太	(一財)交通経済研究所	(一財)交通経済研究所、 新潟産業大学	A	→ A
	吉田 友紀	九州共立大学	→ 佐賀大学	D	→ D
	山本 将利	慶應義塾大学	→ 横浜商科大学	A	→ A
	柳川 隆	神戸大学	→ 摂南大学	C	→ C

	矢崎 隆夫	聖学院大学	→		A	→	A
	吉高 まり	慶應義塾大学	→	三菱 UFJ リサーチ& コンサルティング	A	→	A
わ	渡部 和男	龍谷大学	→	東京理科大	C	→	A
	渡邊 潤爾	鈴鹿工業高等専門学校	→	東海学園大学	B	→	B

## ⑥シニア会員

名前							
あ	小川 敏明		→		一般	→	シニア
か	金田 良治		→		一般	→	シニア
	後藤 純一	神戸大学	→	神戸大学	一般	→	シニア
さ	佐々木 正廣	日本経済大学	→	日本経済大学	一般	→	シニア
	佐藤 孝治	神奈川大学	→		一般	→	シニア
た	高橋 秀悦	東北学院大学	→		一般	→	シニア
な	信吉 史明	大阪産業大学	→	大阪産業大学	一般	→	シニア
	夏目 隆	神戸大学	→		一般	→	シニア
	仲上 健一	立命館大学	→	立命館大学	一般	→	シニア
ま	宮武 磨紀子	大東文化大学	→		一般	→	シニア
	松岡 和人	愛知教育大学	→		一般	→	シニア

(以上 11 名)

## ⑦海外会員

無

## ⑧ 2020 年度新会員 \* は学生会員、#はシニア会員

名前	所属	推薦者	部会
宮 昊君	* 神戸大学大学院	勇上 和史・衣笠 智子	C
大岡 一馬	* 神戸大学大学院	勇上 和史・田中 喜行	C
小森谷 徳純	中央大学	飯島 大邦・谷口 洋志	A
大庫 直樹	ルートエフ株式会社	小澤 太郎・和田 龍馬	A
MI MOE THUZAR	* 岡山大学大学院	釣 雅雄・張 星源	C
陳 玉芬	* 大阪経済大学大学院	柳川 隆・黒坂 真	C
尾崎 タイヨ	# 京都先端科学技術大学 名誉教授	平田 謙輔・久下沼 仁筈	C
高橋 樹生	* 神戸大学大学院	永合 位行・宮崎 智視	C
王 娜	中国山東師範大学 (日本在住)	谷口 洋志・小林 和馬	A
朝倉 健男	専修大学	田中 隆之・中西 康夫	A
福田 紫	関東学院大学	宮本 守・石坂 貴美	A

(以上 11 名)

(3) 2020年度決算書の件 その1

日本経済政策学会 2020年度決算書(2020年4月1日-2021年3月31日)					
収入			支出		
摘要	2020年度予算	2020年度決算	摘要	2020年度予算	2020年度決算
前年度繰越金	10,344,485	10,344,485	大会費	1,200,000	1,200,000
予備費	10,344,485	10,344,485	国際会議費	1,200,000	1,200,000
会費	7,310,000	7,420,000	部会費	540,000	540,000
個人会員	7,210,000	7,320,000	関東部会	150,000	150,000
団体会員	100,000	100,000	中部部会	120,000	120,000
賛助会員	0	0	関西部会	150,000	150,000
余剰金		996,983	西日本部会	120,000	120,000
2019年度組織委員会費返金		49,120	委員会費	520,000	250,000
2019年度国際交流委員会費返金		40,000	組織委員会	50,000	0
2010年度第67回全国大会返金		20,599	経済政策ジャーナル編集委員会	200,000	200,000
2019年度IJEPS編集委員会費返金		39,560	国際交流委員会	40,000	0
2020年度第77回全国大会返金		812,704	国際会議プログラム委員会	40,000	0
2020年度全国大会プログラム研究・開発委員会返金		35,000	IJEPS編集委員会	40,000	0
利息等		23,111	学会運営企画委員会	50,000	0
その他		1,000	全国大会プログラム研究・開発委員会	50,000	50,000
			情報委員会	50,000	0
			IJEPS刊行費	2,050,000	2,012,500
			学会叢書刊行費	208,000	163,000
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,480,000	1,441,708
			事務諸費	1,700,000	1,215,128
			印刷費	130,000	83,798
			通信費	200,000	134,248
			会議費	200,000	0
			IJEPS校正料	150,000	0
			選挙費用	0	0
			その他	100,000	8,534
			小計	8,233,000	6,842,208
			次年度繰越金	9,421,485	11,943,371
			予備費	9,421,485	11,943,371
総計	17,854,485	18,785,579	総計	17,854,485	18,785,579
2020年度繰越未払残高は、下記5つの預貯金口座の2021年3月31日時点残高の合計と一致しております。					
2021年3月31日預金口座残高					
ゆうちょ銀行普通口座	1,815,717				
ゆうちょ銀行当座口座(入金用)	7,720,000				
ゆうちょ銀行定期口座	2,117,000				
スルガ銀行普通口座	289,654				
スルガ銀行普通口座(入金口)	1,000				
現金	0				
合計	11,943,371				
繰越金と口座残高					
決算報告書次年度繰越金	11,943,371				
2021年3月31日預金口座残高合計	11,943,371				
上記相違ないことを確認いたしました。					
		2021年5月6日			
		会計監事	渡邊 聡		
			長屋 真季子		

(3) 2020年度決算書の件 その2

国際会議基金 2020年度決算報告書(2020年4月1日-2021年3月31日)			
収入		支出	
2019年度繰越金	3,319,286	国際会議基金口座開設時入金返金(一般会計に移動)	1,000
2019年度第18回国際会議費返金	1,066,208	2019年度国際会議費経費:JEPS原稿料;Yuan Gao先生(中国)	20,000
2020年度第19回国際会議費返金	1,200,000	2019年度国際会議費経費:海外送金手数料(中国)	7,000
利息	14	2019年度国際会議費経費:JEPS原稿料;Tran Tho Dat先生(ベトナム)ドル建(191ドル)送金	20,318
利息	18	2019年度国際会議費経費:海外送金手数料(ベトナム)	5,500
		2019年度国際会議費経費:JEPS原稿料;西村友作先生(中国在住、国内銀行振込)	20,000
		2019年度国際会議費経費:振込手数料(国内銀行振込)	440
		2019年度国際会議海外会員年会費(一般会計に移動)	20,000
		2020年度繰越金	5,491,268
合計	5,585,526	合計	5,585,526
繰越金と口座残高			
決算報告書次年度繰越金	5,491,268		
スルガ銀行国際会議基金口座残高	5,491,268		
上記相違ないことを確認いたしました。			
		2021年5月6日	
		会計監事	渡邊 聡
			長屋 真季子



(4) 2021年度予算書の件 その1

日本経済政策学会 2021年度予算案(2021年4月1日-2022年3月31日)					
収入			支出		
摘要	2020年度決算	2021年度予算	摘要	2020年度決算	2021年度予算
前年度繰越金	10,344,485	11,943,371	大会費	1,200,000	1,200,000
予備費	10,344,485	11,943,371	国際会編費	1,200,000	1,200,000
会費	7,420,000	7,300,000	部会費	540,000	540,000
個人会員	7,320,000	7,200,000	関東部会	150,000	150,000
団体会員	100,000	100,000	中部部会	120,000	120,000
賛助会員	0	0	関西部会	150,000	150,000
余剰金	996,983	0	西日本部会	120,000	120,000
2019年度組織委員会費返金	49,120		委員会費	250,000	520,000
2019年度国際交流委員会費返金	40,000		組織委員会	0	50,000
2010年度第67回全国大会返金	20,599		経済政策ジャーナル編集委員会	200,000	200,000
2019年度IJEPS編集委員会費返金	39,560		国際交流委員会	0	40,000
2020年度第77回全国大会返金	812,704		国際会議プログラム委員会	0	40,000
2020年度全国大会プログラム研究・開発委員会返金	35,000		IJEPS編集委員会	0	40,000
利息等	23,111	0	学会運営企画委員会	0	50,000
その他	1,000	0	全国大会プログラム研究・開発委員会	50,000	50,000
			情報委員会	0	50,000
			IJEPS刊行費	2,012,500	2,050,000
			学会憲書刊行費	183,000	0
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	1,441,708	2,680,000
			事務諸費	1,215,128	1,700,000
			印刷費	83,798	130,000
			通信費	134,248	200,000
			会議費	0	200,000
			IJEPS校正料	0	150,000
			選挙費用	0	200,000
			その他	8,534	100,000
			小計	6,842,208	8,225,000
			次年度繰越金	11,943,371	11,018,371
			予備費	11,943,371	11,018,371
総計	18,785,579	19,243,371	総計	18,785,579	19,243,371

(4) 2021年度予算書の件 その2

国際会議基金 2021年度予算案			
収入		支出	
2020年度繰越金	5,491,268	国際会議費調整金	300,000
		2021年度繰越金	5,191,268
合計	5,491,268	合計	5,491,268

(5) 全国大会・国際会議の件

(5-1) 2021年度 第78回 全国大会 関東学院大学

(5-2) 2022年度 第79回 全国大会 名古屋学院大学

日本経済政策学会 第79回全国大会（於：名古屋学院大学）

<開催概要>

- \* 大会テーマ ポストコロナ社会の経済政策 — その構想と課題 —  
Economic Policy of Post-Pandemic Society  
:its conception and problem
- \* 開催期間 2022年5月28～29日（予定）
- \* 開催場所 名古屋学院大学 名古屋キャンパスしろとり

<大会趣意書>

ポストコロナ社会の経済政策 — その構想と課題 —

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックは、われわれの経済社会にきわめて深刻な影響を与えている。すでに、ここ1年あまりの動向から、それが世界経済および日本経済にもたらす大打撃は、あの「大恐慌」に匹敵するのではないかとされている。ただし、国、ならびに産業や業種によってかなりの差があるうえに、部分的には景気回復の兆しもあり、まだその渦中にある現段階では、結果的にどうなるかは計り知れない。とはいえ、グローバル経済、わが国の経済・政策当局、産業・企業そして家計・個人がそれぞれ基本としてきた経済活動の指針がこのコロナ禍によって大きく崩れたことは明らかであり、日本経済においてそれをどのように取り戻していくのか、これが、今後の経済政策にとって喫緊の最重要課題であることはまちがいない。

そして、コロナ禍は、そうした経済動向だけにとどまらず、それを支える経済構造や経済基盤にも甚大な影響を与えられ考えられる。この点に関して、今回のパンデミックによって、さらにはこれから訪れるであろう「ポストコロナ社会」において何を見直さなければならないのか、何を改変し、何をより際立たせていくべきなのか、現段階ではこれらもまた定かではない。しかし、それらの課題を視野に入れると、経済政策論が、20世紀後半以降、経済学の発展と経済政策の実践、そして経済の現実的な展開や経験のなかで育まれてきたその理論的枠組みや実践的体系において何らかの再構築を求められているのは確かであろう。

その一方で、このたびの事態を通して、われわれは、先進諸国において経済が著しく発

展し、そのネットワークがグローバル世界の隅々まで行き渡っている今日にあっても、経済とそれを動かす諸活動が、人間の自律的で健全な生活形成とそれによって営まれる社会のあり方という土台に大きく支えられており、場合によってはいかに脆弱なものであるかということの思い知らされた。やはり、経済は社会のなかにあり、それ自体が社会的であるということにほかならない。だとすれば、そうした経済政策論の再構築を構想するうえでは、「ポストコロナ社会」のなかに現代の経済を改めて位置づけし直すことが大切であり、そのためには経済社会倫理的な基礎づけが必要となる。

いずれにせよ、この全国大会が開催されるときでも、コロナ禍からの出口をはっきりと確認できないかもしれない。が、それでもその道筋を見通すことはできるであろう。それを期待しつつ、この日本経済政策学会が、今後も、このようなテーマで議論し続けていくための立脚点となるような全国大会を開催できれば、と希望するしだいである。

(5-3) 2023 年度 第 80 回 全国大会 中央大学

(5-4) 2021 年度 第 20 回 国際会議 東京大学

(5-5) 2022 年度 第 21 回 国際会議 神戸大学

## (6) 2020 年度学会賞の件

本年度は、学会賞は、今年度は、学術賞については推薦された論文について選考委員会の意見が分かれたため該当なしと判断しました。

研究奨励賞については、該当する論文の推薦がなく、こちらも今年度は該当なしとなりました。

委員長 福重元嗣

## (7) その他

(7-1) 林直嗣先生の常務理事退任に伴う補充人事

(7-2) 日本経済学会連合創設 70 周年記念事業への参加について

(7-3) アジア不動産学会からの協力要請について